

これは
便利！

特許出願中

ア
ク
メ
デ
ィ
ツ
ド
が

提
供
す
る

改訂版

PDF穴埋め問題作成システム

Fill-in-the-blank question system

<http://anaumekun.acmeded.jp/>

PDFバージョン出来！

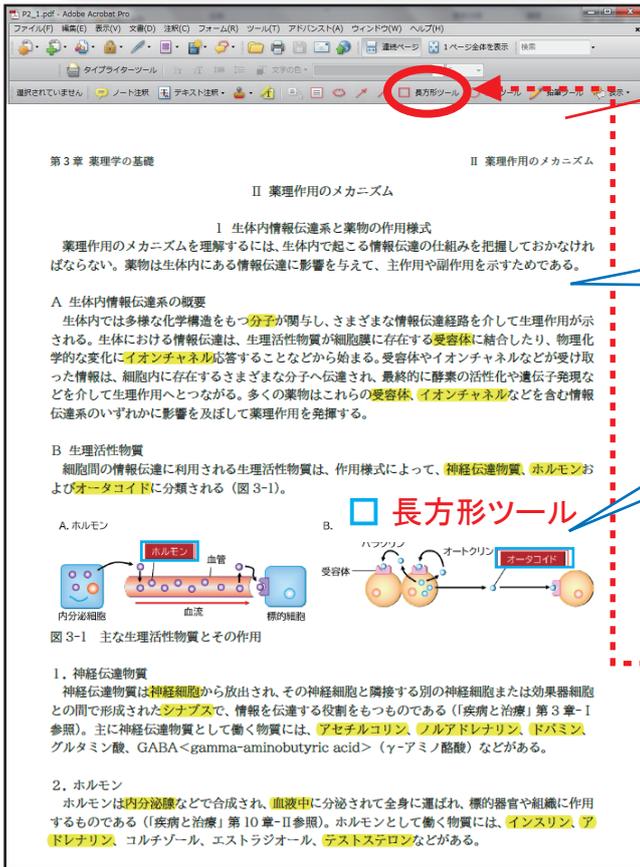
仮ID・PW発行中！

操作は簡単、手軽さをお試し下さい。



ACMedED

① 問題作成(PDF(図表含む)原稿)



作業は簡単！
穴埋め部分を
ハイライトするだけ！

穴埋め部分をハイライト！

A 生体内情報伝達系の概要

生体内では多様な化学構造をもつ**分子**が関与し、さまざまな情報伝達経路を介して生理作用が示される。生体における情報伝達は、生理活性物質が細胞膜に存在する**受容体**に結合したり、物理化学的な変化に**イオンチャンネル**応答することなどから始まる。

B 生理活性物質

細胞間の・・・(図 3-1)。

※図表にもハイライトできます

※文字要素部分

ハイライトしにくい場合は
ツールバーにある「**長方形ツール**」で囲めば OK！

※「長方形ツール」の場合はイラスト等文字要素以外でも穴埋めにすることが可能です。

スキャンした PDF (画像データ)にも対応！

※「長方形ツール」で囲んでください。

② サーバーにアクセス

<http://anaumekun.acmeded.jp/>



③ ログイン



④ PDF ファイルをアップロード



ハイライト (または長方形ツールで囲んだ) PDF ファイルをドラッグ&ドロップ

「ファイルを選択」をクリックして該当 PDF を選択することもできます

クリックで**ハイライトの色**を選ぶことができます

変換前

ハイライトした PDF

第3章 薬理学の基礎

II 薬理作用のメカニズム

1 体内情報伝達系と薬物の作用様式

薬理作用のメカニズムを理解するには、生体内で起こる情報伝達の仕組みを把握しておかなければならない。薬物は生体内にある情報伝達に影響を与えて、主作用や副作用を示すためである。

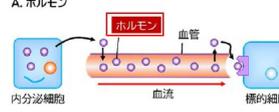
A 体内情報伝達系の概要

生体内では多様な化学構造をもつ分子が関与し、さまざまな情報伝達経路を介して生理作用が行われる。生体における情報伝達は、生理活性物質が細胞膜に存在する受容体に結合したり、物理化学的な変化にイオンチャネル応答することなどから始まる。受容体やイオンチャネルなどが受け取った情報は、細胞内に存在するさまざまな分子へ伝達され、最終的に酵素の活性化や遺伝子発現などを介して生理作用へとつながる。多くの薬物はこれらの受容体、イオンチャネルなどを含む情報伝達系のいずれかに影響を及ぼして薬理作用を発揮する。

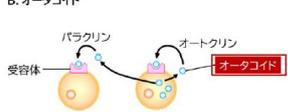
B 生理活性物質

細胞間の情報伝達に利用される生理活性物質は、作用様式によって、神経伝達物質、ホルモンおよびオータコイドに分類される(図3-1)。

A. ホルモン



B. オータコイド



ドラッグ&ドロップ
または
ファイルを選択

PDFファイルをアップロード

PDFのハイライト部分及び四角形部分を、クリックすると消える不透明なオブジェクトで覆い、学習用PDFを作成します。

ファイルをここにドラッグ&ドロップ、または

ファイルを選択

✓ "選択ファイル:" 医薬品情報(サンプル).pdf
(PDFファイルのみ対応)

ファイル名を確認
※1ファイルずつの変換となります

用語を隠す矩形の色を選んでください: ■

アップロードして加工を開始

「アップロード」をクリック

変換後

第3章 薬理学の基礎

II 薬理作用のメカニズム

1 体内情報伝達系と薬物の作用様式

薬理作用のメカニズムを理解するには、生体内で起こる情報伝達の仕組みを把握しておかなければならない。薬物は生体内にある情報伝達に影響を与えて、主作用や副作用を示すためである。

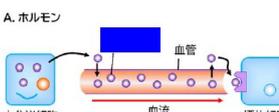
A 体内情報伝達系の概要

生体内では多様な化学構造をもつ ■ が関与し、さまざまな情報伝達経路を介して生理作用が示される。生体における情報伝達は、生理活性物質が細胞膜に存在する ■ に結合したり、物理化学的な変化に ■ 応答することなどから始まる。受容体やイオンチャネルなどが受け取った情報は、細胞内に存在するさまざまな分子へ伝達され、最終的に酵素の活性化や遺伝子発現などを介して生理作用へとつながる。多くの薬物はこれらの ■、■ などを含む情報伝達系のいずれかに影響を及ぼして薬理作用を発揮する。

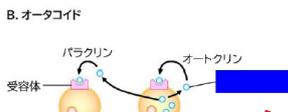
B 生理活性物質

細胞間の情報伝達に利用される生理活性物質は、作用様式によって、■、■ および ■ に分類される(図3-1)。

A. ホルモン



B. オータコイド



正答 学習

「正答」をクリック
→ハイライトが外れて、すべての正解が表示されます

「学習」をクリック
→開いたハイライト部分がすべて隠れます

ハイライトを一つ一つクリックして表示することもできます

長方形ツールで囲んだ部分にもハイライトが入ります

このような利用法も
あります

研修などで利用した PowerPoint を PDF に変換して穴埋め問題作成



[正答] [学習]

B 生理活性物質

1

・内分泌腺などで合成され、血液中に分泌されて全身に運ばれ、標的器官や組織に作用するもの

主な生理活性物質とその作用(図3-1A)

A. ホルモン

内分泌細胞 血管 血流 標的細胞

2
3
・コルチゾール
・エストラジオール
・テストステロン など

第3章 薬理学の基礎 II 薬理作用のメカニズム 1 体内情報伝達系と薬物の作用様式

[正答] [学習]

B 生理活性物質

ホルモン

・内分泌腺などで合成され、血液中に分泌されて全身に運ばれ、標的器官や組織に作用するもの

主な生理活性物質とその作用(図3-1A)

A. ホルモン

内分泌細胞 血管 血流 標的細胞

・インスリン
・アドレナリン
・コルチゾール
・エストラジオール
・テストステロン など

第3章 薬理学の基礎 II 薬理作用のメカニズム 1 体内情報伝達系と薬物の作用様式

外出先の空き時間にタブレットで利用

(Windows タブレットのみ対応)



タブレットの場合は指でタッチするだけ！

【自己学習の例】

(タッチする前)

1 神経伝達物質 [正答] [学習]

神経伝達物質は神経細胞から放出され、その神経細胞と隣接する別の神経細胞または [] との間で形成され、情報を伝達する。主に神経伝達物質として働く物質には、アセチルコリン、ノルアドレナリン、ドパミン、グルタミン酸、GABA <gamma-aminobutyric acid> (γ-アミノ酪酸) などがある。

2 ホルモン

ホルモンは内分泌腺などで合成され、

(タッチした後)

1 神経伝達物質 [正答] [学習]

神経伝達物質は神経細胞から放出され、その神経細胞と隣接する別の神経細胞または効果器細胞との間で形成されたシナプスで、情報を伝達する役割をもつものである。主に神経伝達物質として働く物質には、アセチルコリン、ノルアドレナリン、ドパミン、グルタミン酸、GABA <gamma-aminobutyric acid> (γ-アミノ酪酸) などがある。

2 ホルモン

ホルモンは内分泌腺などで合成され、

販売価格

Fill-in-the-blank question program

只今のお申し込みで

ご購入月より1年間の利用料金

1ライセンス: ¥10,000/月 (¥120,000/年)
(通常: ¥12,000/月 (¥144,000/年))

備考 1)請求は、原則年間一括とさせていただきます。
2)別途消費税が発生します。

動作環境:

OS: Windows 7以上推奨、PDF: Acrobat 9.0以上推奨

参考: MRテキスト<2026>データの販売

穴あきテキスト(PDFデータ)

アクメディッドが重要箇所を穴あきにしたテキストです。

(消費税別途)

医薬品情報 : 8,500円

疾病と治療 : 13,500円

医薬倫理 : 8,500円

3科目セット : 26,000円

※19回~30回過去問掲載



企画・制作・販売
株式会社 アクメディッド
公益財団法人 MR認定センター認定
MR導入教育実施機関

〒104-0045 東京都中央区築地3-12-1 多喜川ビル2階
TEL: 03-6275-2766 (代表)
FAX: 03-6275-2767
e-mail: info@acmeded.co.jp